

施策5 親しまれ、信頼される区役所づくり

1. お客様の目線に立った、窓口サービスの改善

【現状・課題】 区役所に来庁されるお客様が多く、繁忙期に特に混雑することから、一層のサービス向上が必要です。

- 窓口サービスの向上に努め、お客様の声を活かした窓口づくりをすすめます。
- 区役所庁舎のレイアウトを改善し、お客様の利便性の向上に努めます。

2. 区民の声を反映した区政の運営

【現状・課題】 区政モニター、おでかけ区役所などにより、区民ニーズの把握に努め、区政に反映することが求められています。

- 一般募集した区政モニターから、施策の意見や要望などをお聞きして、適切に施策へ反映します。
- 「おでかけ区役所」として区長・部長級職員等による出前ミーティングを実施します。
- 広報なごや区版・区ホームページを充実します。

〈目標〉

- 窓口サービス 満足度 90%以上
- 清潔感を持った親切的窓口
- 区民のニーズが施策に反映されている割合の向上



区政モニター事業説明会

3. 区民の満足度を高める人材の育成

【現状・課題】 限られた人員で区民満足度の向上が求められているため、職員の能力を一層高める必要があります。

- 職場の意欲を高める風土づくりをすすめます。
- 人材の育成、職員研修の充実に努めます。



天白川・植田川合流地点



区のシンボルマーク



カワセミ（荒池緑地にて）

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお待ちしています。

- 平成 23 年度天白区区政運営方針を、天白区ホームページに掲載しています。また、天白区役所情報コーナー、天白図書館などでも閲覧することができます。

天白区ホームページ： <http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>

- ご意見・ご提案は、下記のお問い合わせ先まで、郵便、FAX 又は電子メールでお送りください。
- 区民の皆様のご意見・ご提案も参考に、取組状況や今後の課題について取りまとめ、来年度の運営方針策定に反映させてまいります。

区政運営方針全体に対するお問い合わせ先

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目 201 番地 天白区役所企画経理室（区庁舎 3 階 35 番窓口）
電話：052-807-3953 FAX：052-801-0826 電子メール：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp
平成 23 年 5 月発行

平成 23 年度

天白区区政運営方針（概要版）

区政運営方針は、区役所が区民の皆様にもっと身近な行政窓口として、地域の課題や要望を踏まえ、この 1 年間に行う事業・取組や目標などを区民の皆様にお知らせし、お約束するものです。

基本姿勢

- ①区民の皆様の自主的、自立的な活動を支援し、区民の皆様とともに、愛着の持てる天白区をつくります。
- ②区民の皆様が、安心、安全で快適に暮らすことができるまちづくりをします。
- ③大きな耳を持ち、区民の皆様のお声を聞きし、区政に反映します。
- ④透明性の高い、公正・公平な区政を運営します。

5つの施策の柱

合計 91 事業・取組

21 事業・取組

安心・安全で
快適に暮らせる
まちづくり

22 事業・取組

人にやさしい
ぬくもりのある
まちづくり

14 事業・取組

親しまれ、信頼される
区役所づくり

12 事業・取組

自然を活かし、
環境にやさしい
まちづくり

22 事業・取組

にぎわい、
交流と絆を創出する
まちづくり

基本目標

いつまでも住み続けたいくなる
天白区を目指します。



区の花 マーガレット



区の木 キンモクセイ

平成 23 年 5 月
名古屋市天白区役所

5つの施策の柱

施策1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

1. 地域防災力の強化

- 【現状・課題】 いつ発生してもおかしくない大規模地震や多発するゲリラ豪雨への備えが必要です。
- 避難所リーダーステップアップ講座を開催するとともに、講座修了者の活動を支援します。《新規》
 - 地域防災力を強化するため、区民参加事業を開催します。《新規》
 - 助け合いの仕組みづくり（共助）への取り組みを支援します。

2. 地域の自主防犯活動の支援

- 【現状・課題】 住宅侵入盗やひったくりなどの街頭犯罪が増加傾向にあります。
- 青色回転灯を取付けた車両による、地域防犯活動を推進します。
 - 「てんぱく安心・安全だより」を発行し、地域活動を活性化します。

3. 交通安全啓発活動の推進

- 【現状・課題】 愛知県は交通事故件数が多く、啓発活動の強化が求められています。
- 交通安全キャンペーンを実施し、交通死亡事故ゼロを目指します。
 - 自転車利用者の交通事故を防止するための啓発をすすめます。
 - 交通安全ヒヤリ地図を作成し、地域の皆さんに配布します。

4. 快適できれいなまちづくり

- 【現状・課題】 空地の雑草・ペットのふん害の苦情が寄せられ、その対応が求められています。
- ペットのマナー良くし隊が啓発パトロールを実施します。
 - まちを美しくする運動をすすめます。

〈目 標〉

- 避難所運営事例研究講座を開催
- 3 N (ない) 運動を推進し街頭犯罪を抑制
- 交通死亡事故ゼロ
- ペットのマナー啓発パトロール 2 学区以上
- 区政モニター「ごみの放置がなくなきれい」を感じる割合 65%以上



交通安全市民運動

施策2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

1. 子どもにやさしいまちづくり

- 【現状・課題】 住民の平均年齢（41.6 歳）が若い区であり、子育てへの支援が求められています。
- 乳幼児とその親を対象とした「すくすくサロン」を充実させ、全 17 学区で開設します。
 - 子育ての交流・情報交換の場である「天白おやこ子育て広場」を夏と冬の 2 回開催します。
 - 児童虐待の防止に取り組みます。
 - 父親の育児参加を支援する「スマートパパへの道」事業を実施します。《新規》

2. 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

- 【現状・課題】 今後は区全体で高齢者の比率が高くなると考えられ、高齢者・障害者への支援が求められています。
- 地域支援ネットワークを構築し、高齢者の孤独死の防止に努めます。
 - 障害者地域自立支援協議会の活動をすすめます。

3. 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

- 【現状・課題】 区民が健康で元気に暮らせることを望んでおり、保健・福祉の充実が求められています。
- てんてんプラン 2009 に基づいて地域福祉の推進に取り組みます。
 - シルバーパワーを活用した地域力再生事業・地域活性化支援事業をすすめます。

〈目 標〉

- 天白おやこ子育て広場 30 団体参加
- 児童虐待防止の学区説明会開催
- 地域支援ネットワーク設置 2 学区以上



天白おやこ子育て広場

施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

1. 市民参画による森・水辺に親しみ整備する取組

- 【現状・課題】 自然環境に恵まれており（緑被率 30.7%で2位）、良好な自然環境の維持が必要です。
- 天白の自然の魅力を体験・発信するため、「天白・もりのフォーラム」と協働で事業をすすめます。
 - 「天白・川辺の楽校」「荒池ふるさとクラブ」など市民グループの活動を支援します。

2. 農とのふれあい

- 【現状・課題】 多くの農地が残っており、農業の振興が求められています。
- 朝市・直売所の利用促進を図り、地産地消の推進に努めます。
 - 「八事五寸にんじん」など地元農産物の普及活動をすすめます。
 - 農業祭・農産物品評会を開催します。

3. 地球環境にやさしい取組

- 【現状・課題】 地球環境が損なわれることが懸念されており、良好な環境の維持が求められています。
- 「環境デーなごや 2011」を地域団体、大学との協働によりすすめます。
 - 生物多様性に向けた環境教育をすすめます。

〈目標〉

- 自然の魅力体験 満足度 90%以上
- 農業祭来場者 1,200 人以上
- 区民農園新規開設数 1か所
- ごみ減量小学校出前講座 6小学校以上



天白・もりのフォーラムの事業

施策4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

1. 歴史・文化・地域の魅力発信

- 【現状・課題】 魅力的な史跡や自然が多く、区の魅力を情報発信することが求められています。
- 「天白ガイドボランティア歴遊会」と協働で史跡散策会などを開催します。
 - 「平針木遣り音頭」「八事の蝶々」など区内の伝統芸能・特色ある文化の情報を発信します。
 - 地域探検隊の活動を支援します。

2. にぎわい、交流と絆のあるまちづくり

- 【現状・課題】 多様な分野で地域団体等が活躍していますが、町内会や自治会の加入率は低くなっています。
- 区民の協働・交流の場である区民まつり（10 月 23 日（日）・天白公園）を開催します。
 - 地域活動の活性化を支援するため、マニュアルを作成して、地域との協働により町内会・自治会への加入を促進します。
 - 地域に根ざしたまちづくりを担うまちづくりびと養成講座を開催します。《新規》
 - 団塊の世代等の能力を活用する人材登録制度（テンパク・テニユア）の運営や講演会の開催等に取り組みます。

〈目標〉

- 史跡散策会 満足度 90%以上
- 区民まつり 満足度 90%以上
- テンパク・テニユア登録者による講座 5講座以上

3. 地域に密着した生涯学習・生涯スポーツの推進

- 【現状・課題】 区民が心身ともに健康な生活を送ることができるよう、生涯学習の充実が求められています。
- 大学や市民グループなど地域と一体となって生涯学習センターにおける主催講座を充実します。
 - 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催を支援します。
 - 児童を対象としたスポーツ交流の場づくりをすすめるため、地域ジュニアスポーツクラブの活動を支援します。



平針木遣り音頭